

Cisco MobilityManager バージョン 1.0

Cisco® MobilityManager は、企業の従業員が自席にいるか社外にいるかに関係なく、簡単に連絡を取る手段を提供します。Cisco MobilityManager 上で動作する Mobile Connect により、社内だけでなく、社外にいる従業員にも IP コミュニケーションのメリットが広がります。Cisco MobilityManager は、Cisco CallManager と連動して、IP フォンと携帯電話間での通話管理、フィルタリング、ルーティング、および発呼をインテリジェントに行います。Cisco MobilityManager を使用すると、従業員は、オフィスにいるか、移動中か、または社外にいるかどうかに関係なく、その場所で使用できるデバイスを用いて電話をかけ、受けることができます。Cisco MobilityManager を使用すると、企業の IT 管理者と通信管理者は、モバイルワーカーの通信ニーズを満足させながら、Cisco CallManager が提供する企業の IP コミュニケーション ネットワーク機能を活用することができます。Cisco MobilityManager は、Cisco 7800 シリーズ Media Convergence Server (MCS) にインストールされます (図 1)。

図 1 Cisco 7800 シリーズ MCS アプライアンスを搭載した Cisco MobilityManager



ソリューション

業務用電話番号を 1 つに統合 (シングルナンバー リーチ)

Cisco MobilityManager は、Cisco CallManager のユーザが Mobile Connect サービスを利用できるようにします。これにより、ユーザは業務で使用する複数の電話を 1 つの IP フォンの電話番号に統合して、どこで仕事をしていてもただちに電話に接続できます。お客様は、1 つの電話番号を知るだけで従業員がどこにいても電話がつながるようになり、企業は、新たな労力をかけることなく電話の応答性を向上させることができます。モバイルワーカーは、Cisco MobilityManager を使用することで、プライベートの携帯電話を電話番号を公開することなく業務で使用したり、会社のボイスメールの有無を確認する負担が軽減されます。

業務用ボイスメールの統合 (シングルボイスメール)

Mobile Connect を導入すると、モバイルワーカーが電話に出られない場合、Cisco MobilityManager がこの電話を Cisco Unity などの企業のボイスメールシステムに保存します。従業員は、1 つの業務用ボイスメールボックスですべてのボイスメールを管理できます。

デバイスのモビリティ

携帯電話は、移動中には非常に便利ですが、オフィスでは携帯電話の利便性は薄れてしまいます。Cisco MobilityManager で提供される Mobile Connect サービスを使用すると、モバイル ワーカーは、オフィスに到着したときには携帯電話で受けた電話を切ることなく、スピーカーフォン機能などの便利な IP フォンサービスを利用できるデスクの IP フォンで会話を続行できます。従業員は、IP フォンの機能または携帯電話の機能を時間と場所で最適に使い分けることができます。

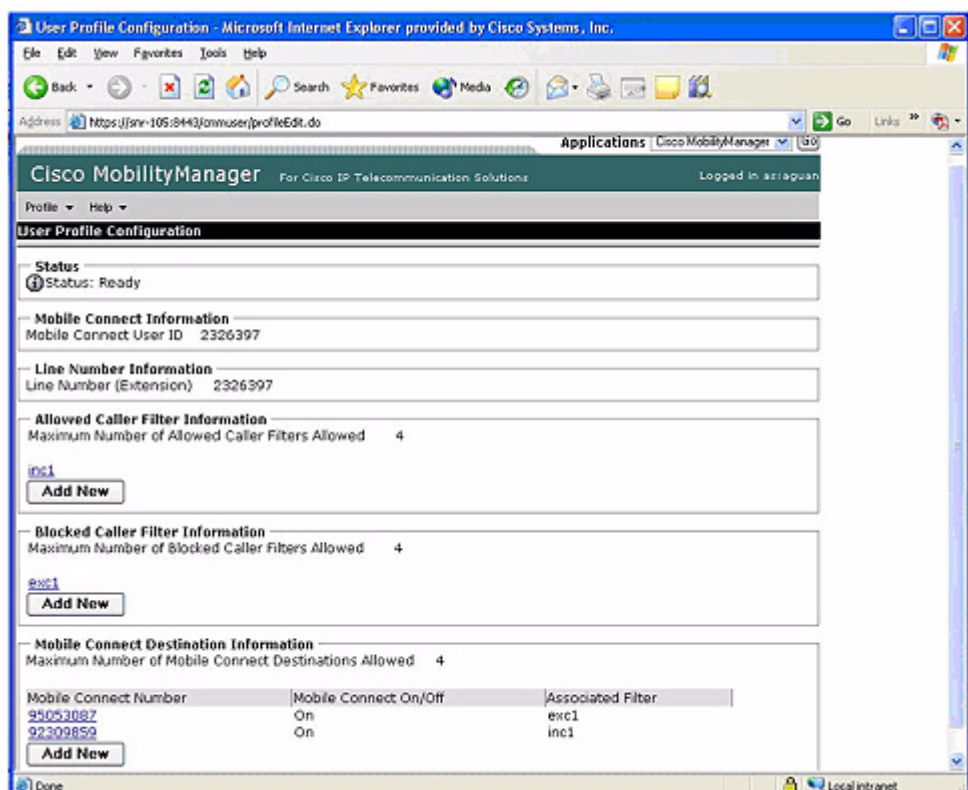
Cisco Mobile Voice Access

Cisco MobilityManager を使用すると、従業員は、企業の IP コミュニケーションの全機能を出張中にも使用できます。たとえば、モバイル ワーカーが、移動中に海外オフィスに電話する必要がある場合、Cisco Mobile Voice Access 回線を使用して、自席から電話しているかのように電話をかけることができます。モバイル ワーカーは、携帯電話から Cisco Mobile Voice Access 回線にダイヤルすることで、企業の IP コミュニケーション ネットワークの内線を使って電話ができます。携帯電話からの海外通話の通信コストを管理できるようになります。

Web ベースのシステムおよびユーザ管理

Cisco MobilityManager には、ユーザのプロファイルを定義、管理するための各種機能があります。ユーザは、セキュアな User Profile Web ページにアクセスして、携帯電話等の電話番号を入力したり、Mobile Connect サービスを使用して転送される通話を制限するためのフィルタを作成できます。システム管理者は、セキュアな Administration ページを使用して、ユーザにどの程度のプロファイル制御を可能にするかを指定し、必要に応じてユーザがプロファイルを変更できるようにします。ユーザには自分の状況に合わせた設定を可能にし、企業にはリソースの管理とバックアップの機能を提供します。

図 2 MobilityManager の Web ベース管理



機能

Cisco Mobile Connect サービスを使用すると、モバイル ワーカーは、電話を IP フォン番号に着信させるとともに、携帯電話やほかの電話からでも IP フォンを使用しているかのように、電話をかけることができます。モバイル ワーカーは、着信についてもデスクの電話または携帯電話で応答でき、接続を中断せずにデスクの電話と携帯電話の間で通話を切り替え、携帯電話またはその他のリモート電話から内線電話をかけることができます。モビリティアプリケーションには、Mobile Connect のサポート用に、Cisco MobilityManager ソフトウェアが付属しています。これには、モバイル ワーカーのユーザ プロファイル情報を作成、アクセス、および制御するための、Web ベースのシステム管理ユーティリティおよびユーザ プロファイル設定ユーティリティが含まれます。

Cisco MobilityManager が提供する機能は、次のとおりです。

- 同時にリンギング — 着信すると、ユーザのデスクトップ IP フォンと携帯電話で同時に呼び出し音が鳴ります。ユーザが電話に出ると、出なかった電話の呼び出し音は自動的に停止します。ユーザは、着信時に最も適した電話を選択して電話に出ることができます。
- デスクトップ ピックアップ — ユーザが携帯電話から通話した場合、接続を中断せずに、ユーザのデスクトップ電話に通話を切り替えることができます。
- モバイル コール ピックアップ — ユーザがデスクトップの電話から通話した場合、接続を中断せずに、ユーザの携帯電話に通話を切り替えることができます。ユーザは、その時のニーズに基づいて、有線のオフィス電話の信頼性、または携帯電話の利便性を選択できます。
- Mobile Connect 通話のセキュリティとプライバシー — Mobile Connect では、デスクトップ IP フォンが保護されます。携帯電話への接続がアクティブになると、デスクトップからの通話は停止され、第三者が携帯電話に送信される通話を聞き取れないようにします。
- Cisco Mobile Voice Access — ユーザは、携帯電話が企業 IP PBX に接続された内線番号であるかのように、携帯電話から通話を開始できます。また、音声ゲートウェイと WAN トランキング機能を活用できます。
- 企業のボイス メールボックスの統合 — ユーザは、デスクトップ電話および携帯電話への通話のどちらについても、1 つのボイスメール ボックスに統合して使用できます。電話をかける側は従業員を特定でき、従業員は複数のボイス メール システムを確認する時間を短縮できます。
- 各種フィルタ — ユーザは、デスクトップ電話と携帯電話で同時に呼び出し音を鳴らす発信者の番号リストを作成できます (包括的フィルタ)。また、デスクトップ電話が鳴る場合は、鳴らす必要のない携帯電話番号のリストも作成できます (排他的フィルタ)。これにより、各ユーザは不要な電話を表示しないようにして重要な電話のみに対応できるようになります。
- 発信者番号通知 — すべての通話について発信者番号が保存され、表示されます。ユーザは、元の発信者情報 (携帯電話会社によっては発信者番号が通知されない場合もあります) を失わずに、Mobile Connect を利用できます。
- システム管理者が制御できるユーザ プロファイル アクセス — ユーザ プロファイル設定を変更する場合、システム管理者はセキュアな Cisco MobilityManager Administration Web ページを使用し、ユーザはセキュアな User Profile Web ページを使用します。システム管理者は、ユーザ プロファイルをどの程度制御するかを決定できるため、IP テレフォニー リソースとユーザの選択とのバランスを取ることができます。
- リモートのオン / オフ制御 — ユーザは、Cisco Mobile Voice Access アプリケーションを使用して携帯電話から、またはユーザ プロファイル ページから、Mobile Connect 機能をオンまたはオフにできます。これにより、モビリティの管理を柔軟に行うことができます。
- ユーザ ID と暗証番号で保護された音声ベースのアクセス — Cisco Mobile Voice Access アプリケーションは、ユーザ名とパスワードによって保護されます。
- コール トレース — Mobile Connect の詳細な通話が記録され、企業がトランクの使用状況を最適化し、接続の問題をデバッグできるようにする情報を提供します。

仕様

表 1 に、Cisco MobilityManager のソフトウェアおよびハードウェアの仕様を示します。

表 1 Cisco MobilityManager のソフトウェアおよびハードウェアの仕様

項目	説明
Cisco Media Convergence Server (MCS)	Cisco MCS-7815
Cisco MobilityManager サーバソフトウェア プラットフォーム	Linux アプライアンス
Cisco CallManager との互換性	Cisco CallManager 4.1 以降
シスコ マルチサービス ルータおよび音声ゲートウェイ	VXML をサポートするシスコ マルチサービス ルータ / ゲートウェイ

発注情報

表 2 に、Cisco MobilityManager リリース 1.1 製品の発注情報を示します。

表 2 Cisco MobilityManager リリース 1.1 の発注情報

製品番号	説明
MM1.1=	Cisco MobilityManager サーバソフトウェア (リリース 1.1 用)
LIC-MM-MC=	Cisco MobilityManager ユーザ ライセンス (Mobile Connect 用)
MCS-7815-I1-IPC3	Cisco MCS-7815 サーバ アプライアンス

Cisco IP コミュニケーションのサービスおよびサポート

IP コミュニケーションに関するシスコのサービスおよびサポートは、統合ネットワークの実現に関連するコスト、時間、複雑な作業を軽減します。シスコおよびそのパートナーは、現在最も大規模で複雑な IP コミュニケーション ネットワークを設計、展開しています。シスコは、IP コミュニケーション ソリューションをお客様のネットワークにどのように統合すればよいのかを熟知しています。

シスコの設計ツールとベスト プラクティスを活用すれば、費用のかかる再設計やダウンタイムを心配せずに、最初からお客様のビジネス ニーズに最適なソリューションを提供できます。実績あるシスコの方式により、お客様が期待する機能を実現するシステムを予定どおり確実にお届けします。サポート サービスには、リモート ネットワーク運用、統合アプリケーションとネットワーク インフラストラクチャを管理するネットワーク管理ツール、およびテクニカルサポート サービスが含まれています。

お客様は、シスコおよびそのパートナーが培ってきた経験を活用することができます。これにより、お客様は現在のビジネス ニーズに対応するだけでなく、将来のビジネス ニーズも満たせる弾力的な統合ネットワークを構築し、維持することができます。

©2005 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先